

<p>オレンジカードを切るコツ（その1）</p> <p>★してほしい行動を明確化する ★1枚あたりワンフレーズ ※具体的に 短く 簡潔に ★カードは1場面1枚づつ ※何回も切るとくどくなる ★のカードは1場面内に必ず入れる（推奨） ★「ほ(褒める)」カードは1場面で何度も切ってもよい ★子どもが話しを聞ける状況が作れないならリセット（もう一度最初から） (その2に続く)</p>	<p>ひ 否定形 ど 怒鳴る叩く い いやみ お おどす と 問う聞く考えさせる ぎ 疑問形 ば 嘲を与える なし なじる</p>   <p>このカードのオリジナルは、千葉県の児童相談所長（渡邊直氏）が考案した伝わりにくいブルーカードです。</p>
---	--

<h2>ひ 否定形</h2> <p>禁止 ～するな ダメ!! やめなさい いい加減にしなさい</p> <p>伝わりにくいブルーカード</p> 	<h2>ど 怒鳴る叩く</h2> <p>いつも言ってるだろ!! 何回言ったら分かるんだ!!</p> <p>※たとえ愛情のある一発でも 叩いたら……アウト!!</p> <p>伝わりにくいブルーカード</p> 
--	--

<h2>い いやみ</h2> <p>皮肉 いつもこうだと いいのにねえ～</p> <p>伝わりにくいブルーカード</p> 	<h2>お おどす</h2> <p>警告 (～しないと～するぞ) ※発した側に責任が返ってくる また怒られたいのか!! 今度××したら承知しないぞ!!</p> <p>伝わりにくいブルーカード</p> 
---	--

<h2>と 問う聞く考えさせる</h2> <p>どうしたらしい? 言いなさい!! 答えなさい!! ※一般子育てでは推奨のスキル ※賢い子、成功体験を沢山している子なら… ※典型反応（黙る・固まる）（ウソ）となって も怒り心頭にならない自信があるなら…</p> <p>伝わりにくいブルーカード</p> 	<h2>ぎ 疑問形</h2> <p>何やってんの!?</p> <p>伝わりにくいブルーカード</p> 
---	--

<h2>ば 嘲を与える</h2> <p>もう〇〇はずっとさせないからな!! 一週間おやつ抜き!! 外出禁止!! 他の子も手前もあって… 反省・内省させる… サイズが大きい罰・悪い結果 ×特権を取ってしまう ×楽しみに制限を加える 多用しない方が望ましい。せいぜい 〇もう一度させる 〇元に戻す責任をとらせる</p> <p>伝わりにくいブルーカード</p> 	<h2>なし なじる</h2> <p>人格否定系 こんなこともできないの？ どうしようもない バカじゃない？ ヘラヘラしやがって!! き よ ほ う へん 毀 誉 貶 貶 …そしる けなし 非難する 問いつめ、責める、咎める 追及、詰問、吊し上げ、締め上げ、責め付け</p> <p>伝わりにくいブルーカード</p> 
---	---

<p>オレンジカードを切るコツ（その2）</p> <p>★練習する3つの場面</p> <ul style="list-style-type: none"> ①してほしいときをしない ②してほしいことをした（ほ・か・ほ） ③次に同じような状況（4W1H）のとき にしてほしいができるようになるための練習（確認） <p style="text-align: center;">(その1も見てね)</p> 	<p>ほ 褒める ま 待つ れ 練習 か 代わりにする行動を提示 が 環境づくり や 約束 き 気持ちに理解を示す を 落ち着く</p> <p>?</p>  <p>い い ま し お い し ま う も ち か づ いて お だ や か に お ち つ い て し ず か な 環 境</p> <p>このカードのオリジナルは、千葉県の児童相談所長（渡邊直氏）が考案した子育て維新の機中八策® オレンジカードです。</p>								
<p>ほ 褒める</p> <p>えらい!!（一発褒め） 今～～～したね（行動表現：良い出し） それでいいんだよ ありがとう (ノンバーバル褒め) ・出来ていることを褒める ・教えたことができたら褒める ・このカードは何回使ってもOK</p> <p>子育て維新の機中八策 オレンジカード</p> 	<p>ま 待つ</p> <p>危険な行為はまず止める 興奮状態ではお話しができない 繰り返す ターゲット維持 タイムアウト（強制的 非強制的） ※どんな問題の時 どこで どれぐらいの時間 ※安全 明るく 静かな ところで 生理的なことは成長を待つ系</p> <p>子育て維新の機中八策 オレンジカード</p> 								
<p>れ 練習</p> <p>じゃあ一度やってみよ～ 今度からどうしたらいい? ※アセスメント効果 今、言ったこと、わかったかな? ※リハーサル効果 一度しておくと、次にしやすい ※練習ができたら、褒めることを忘れずに!!</p> <p>子育て維新の機中八策 オレンジカード</p> 	<p>か 代わりにする行動を提示</p> <p>行動について肯定的表現で ～してね ～してほしいんだ と具体的に 短く 表現する 1場面1つの行動に絞る あいまい【ちゃんと】ではなく、わかりやすく行動を表現する</p> <p>子育て維新の機中八策 オレンジカード</p> 								
<p>が 環境づくり</p> <p>いちおし環境を作りましょう!!</p> <table border="1"> <tr> <td>い</td> <td>いつも</td> </tr> <tr> <td>ち</td> <td>ちかづいて</td> </tr> <tr> <td>お</td> <td>おだやかに おちついで</td> </tr> <tr> <td>し</td> <td>しすかな</td> </tr> </table> <p>近くに寄る 余計な刺激除去 話に集中できる環境をつくる</p> <p>子育て維新の機中八策 オレンジカード</p> 	い	いつも	ち	ちかづいて	お	おだやかに おちついで	し	しすかな	<p>や 約束</p> <p>わかった? (わかった) ありがとう。じゃあ お願ひね ※次に同じような4W1Hの時 時間・人・場所・何・どのように When Who Where What How にする『代わりにする行動』の合意形成・確認をする ※理由（なんでかっていうね～）は大人の都合や長くなるなら入れない方がいい（説教調になる）</p> <p>子育て維新の機中八策 オレンジカード</p> 
い	いつも								
ち	ちかづいて								
お	おだやかに おちついで								
し	しすかな								
<p>き 気持ちに理解を示す</p> <p>共感的に聞く 「～したかったのはわかるよ」 「～したいよね」 + 「けど」 でもね さらに良くするには 「〇〇しようね」 ※「子どもの気持ちに寄り添いましょう」 を実現するには言葉で言うことが近道です</p> <p>子育て維新の機中八策 オレンジカード</p> 	<p>を 落ち着く</p> <p>深呼吸 5つ数える 離れる 水を飲む…etc. ※あいまいな表現（ちゃんと・いい子に・あとちょっと・仲よくね）は感情を伴う ※行動は見たり、聞いたり、数えたりできるものとして感情とは分ける 子どもを落ち着かせる（止める・座らせる） 先に親が落ち着く。 落ち着いたことを褒める</p> <p>子育て維新の機中八策 オレンジカード</p> 								